

市政メールモニター第10回アンケート結果

多摩市の緑について

実施期間 平成21年10月7日(水)～10月13日(火)

メールモニター登録者数 108人

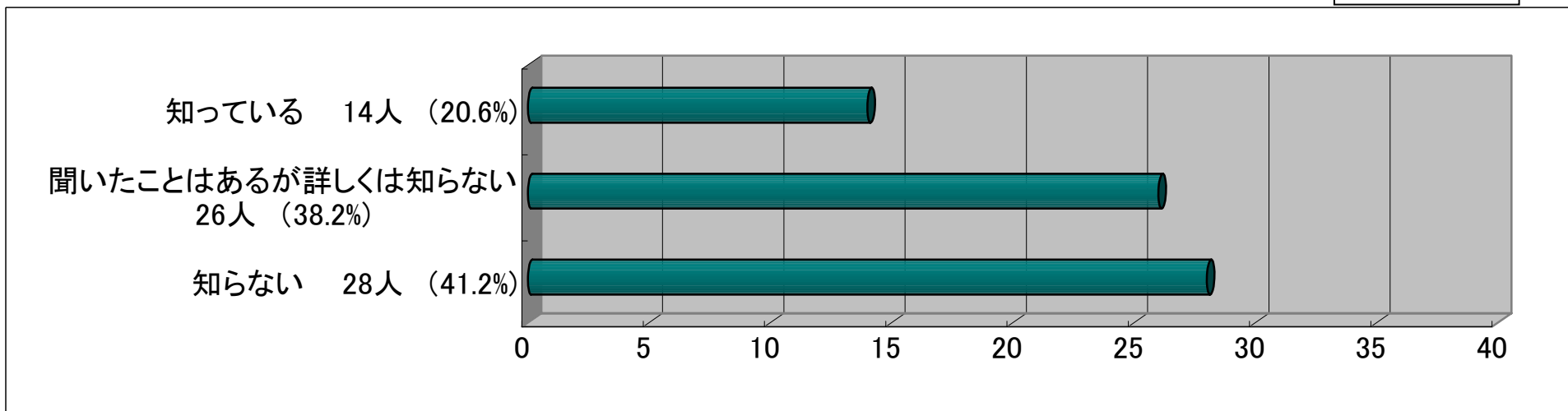
回答者数 68人(回答率73.4%)

<性別>	人数	
男性	38	55.9%
女性	30	44.1%
未回答	0	0.0%
合計	68	

<年齢>	人数	
10歳代	1	1.5%
20歳代	4	5.9%
30歳代	24	35.3%
40歳代	12	17.6%
50歳代	12	17.6%
60歳代	10	14.7%
70歳以上	5	7.4%
未回答	0	0.0%
合計	68	

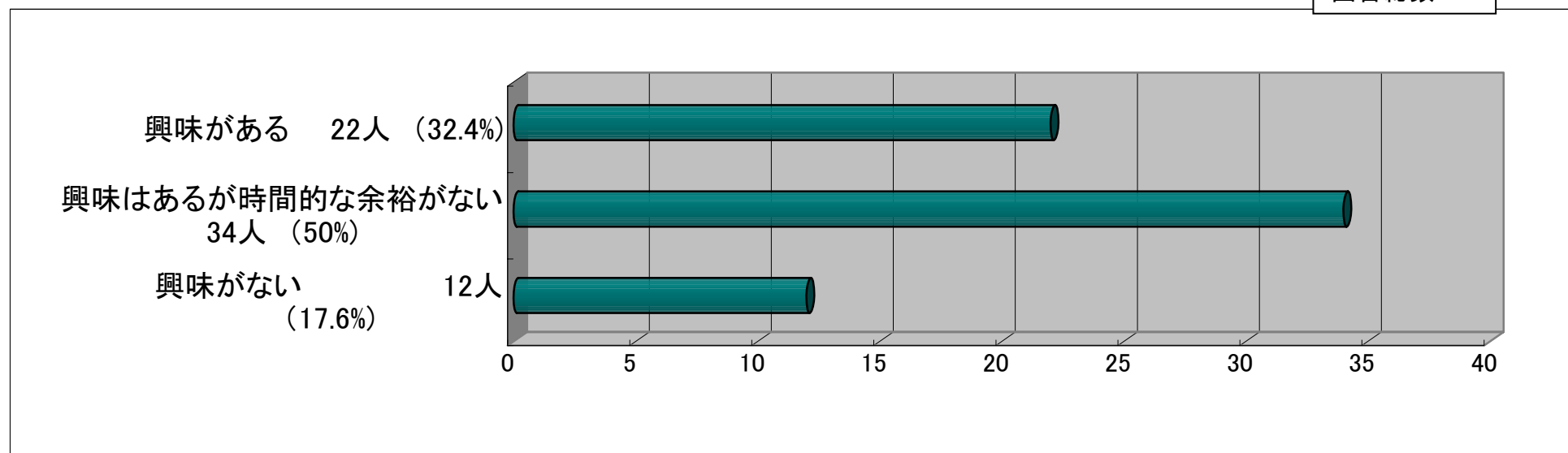
【設問1】 多摩市の緑地は、管理の一部を多摩市グリーンボランティアにお願いしています。
あなたは、多摩市グリーンボランティアを知っていますか(1つだけ)

回答総数 68



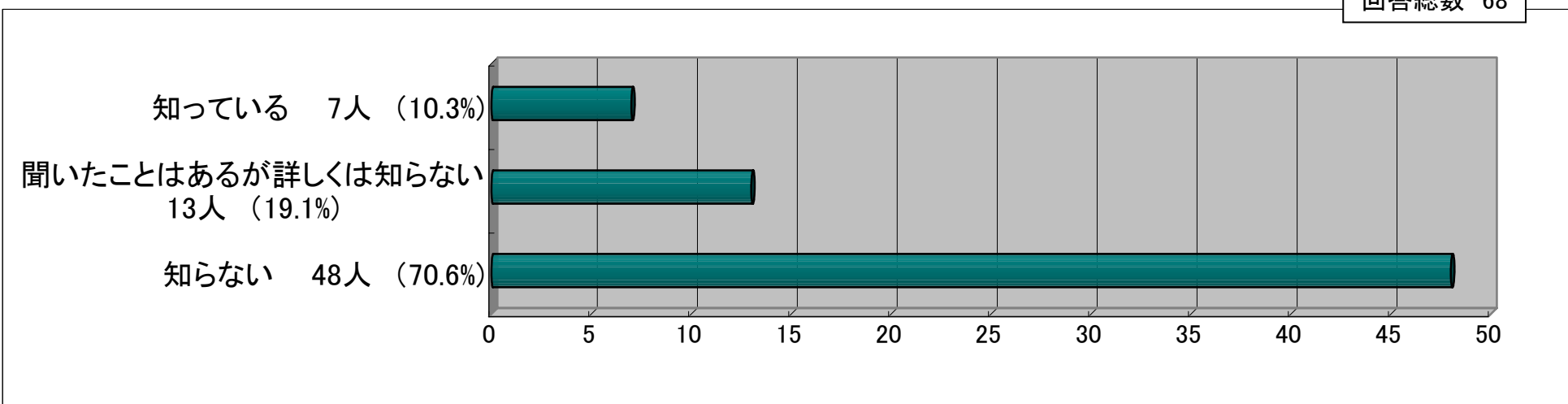
【設問2】 あなたはグリーンボランティアに興味がありますか(1つだけ)

回答総数 68



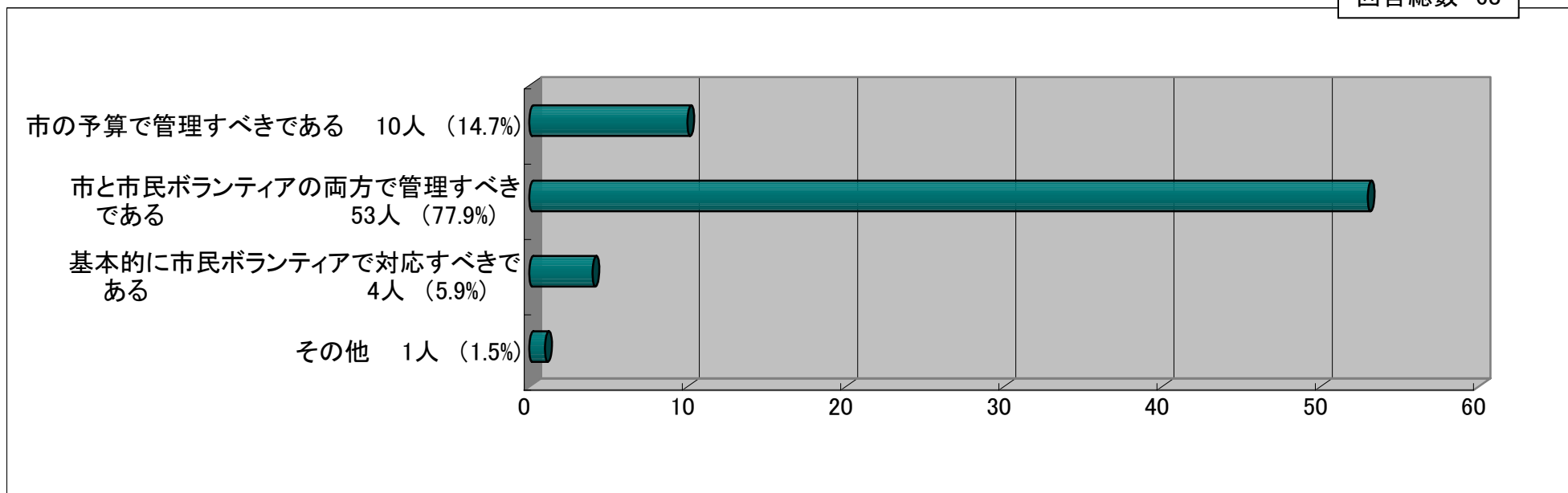
【設問3】 グリーンボランティアを養成するために、多摩市ではグリーンボランティア講座を開催しております。
あなたは、グリーンボランティア講座を知っていますか(1つだけ)

回答総数 68



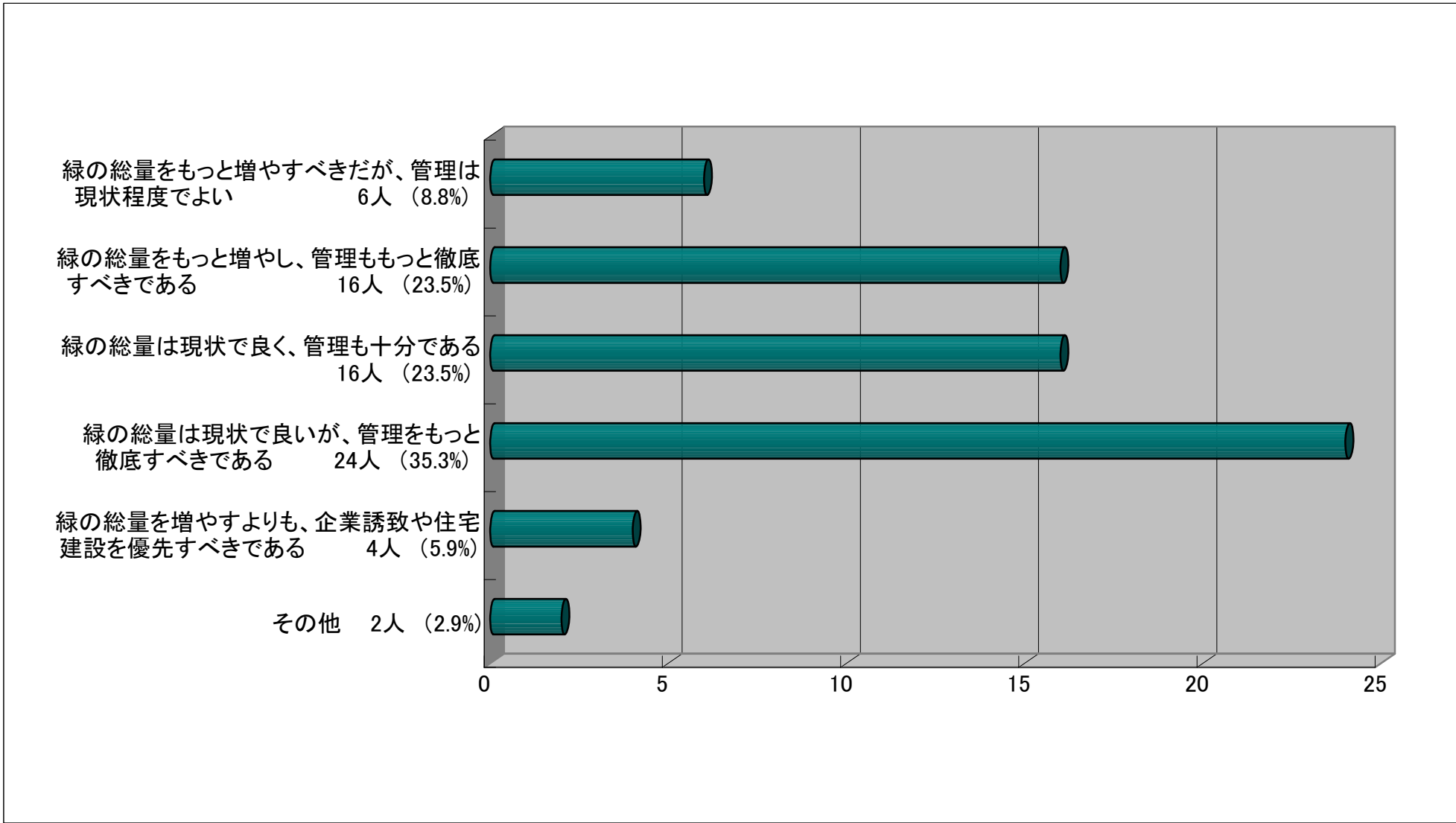
【設問4】 今ある緑地を管理するには、今後、どのようにすべきとお考えですか(1つだけ)

回答総数 68



【設問5】 今後、多摩市の緑はどうあるべきとお考えですか(1つだけ)

回答総数 68



【設問6】 多摩市の緑の現状について（自由意見）

（維持管理へのご意見）

多摩市は緑が多く四季も感じられとてもいいと思います。後もう少し 公園等の木々の管理ができればいいと思います。時折うっそうとして 盲点を作ってしまったので。。。

多摩市の緑につきましては、量的には現状で充分であると感じています。今後は、市で管理している緑地帯の維持管理に力点を移行していただきたいと思います。

大栗川の歩道にまで伸びきった雑草は、赤ちゃんをベビーカーに乗せて歩行する私達にとって不便です。

強い風が吹いた台風18号の後で近所を散歩すると、木々から落ちた太い枝や大量の葉がまだそのままです。特にURが管理する団地内の緑は余り手入れされていないようで、よく見れば法面の立ち枯れた松が放置されていたり、粗大ごみのようなものが草に埋もれていたり、緑の質が良くないと感じます。公園の緑をきれいに整えることも大事です。同時に住宅の周辺の緑環境は毎日接するものですし、市全体の緑を同じようにきれいに整えるべきだと思います。市として対応するのは難しいのですが、市の管理外の緑がスラム化するのは市民として心配です。

道路に平行した植栽が延び放題になっていたこの夏でしたが、市としては規定どおりだったのでしょうか？
交差点の信号機も樹木の葉で見えないような状況で危ない状況が続きました。
コミュニティー(団地管理組合)とのコミュニケーションを図り団地周りの環境は団地に任せる(勝手に切っていいよ!)くらいの条例整備をしてはどうでしょうか？

アレチウリというツタに似た外来種をご存知でしょうか？ここ数年非常に増えてきていて、私の家の近所でも多くの樹木がこの外来種に覆われています。
せつかく何十年も育った木がこの植物のために枯れ枝のようになり、この植物に覆われた木には野鳥もやってきません。緑を増やすことよりも、今ある緑を外来植物から守ってほしいです。まずは市の職員の方にこの現状を見てほしいです。そしてアレチウリの伐採を切に願います。

管理不足の所が多々ある。また小中学校の芝生化もしてもらいたい。

せつかく年月をかけて育てた樹木を、極端に刈り込むのはやめて欲しい。刈り込みを検討するときには、地域の市民の意見を聞くべきだ。「刈り込んでくれ」という意見だけではないことを心に刻んで欲しい。

多摩市と言っても、緑状況は場所によると思うが、今、聖蹟桜ヶ丘駅東口の歩道の コンクリートで囲った植え込みを撤去しているが、歩道が広くなって歩きやすくなった。緑も大切だが、あの歩道は人通りも多いため、コンクリートの植え込みがあるとかえって危険だったので、撤去は正解だと思う。ただし、数年前に同じく聖蹟桜ヶ丘駅西口の南へ続く道路の見事な桜並木を伐採した事は、今更ながら支持できなかった。

緑豊かなのは素晴らしいことですが、街灯などが木に覆われて役に立たないところも多数です。豊ヶ丘南公園周辺などうっそうとしすぎて暗すぎです。枝を掃うなどして、安全面を向上させて欲しいです。

多摩市の緑は、他の地域から転入して来られた方々にとって、とても豊富に思われている様です。街路樹も道々で異なり、季節毎に違う趣となり、道を歩いている人にとっても、車で通行される人にとっても、気持ちのよいものです。ただ、気になる事は今の季節、落ち葉の多くなる場所があり、多摩市でも増えていきつつある高齢者にとって、転倒の危険性が増しています。予算等の問題もあるかと思いますが、どうぞよろしくお願い致します。

①道路や遊歩道の街路樹の管理や剪定作業が業者任せで、雑草増殖による街路樹・垣植栽(各種桜、ツツジ、皐月等々)が枯れだしている。
街路樹・植栽等の整備計画策定は、雑草の駆除(除去)や土壌づくり・肥料づくり等を含めて計画と予算づくりが必要がある。
②樹木管理を業者任せの「剪定作業」だけでしたら、近い将来に多くの枯れ木が市内のいたる所で発生するでしょう。
③レンガ坂の街路樹ユリノキは、今年2本枯れ放置状態、2本が半分枯れて来年は枯れるでしょう。また、枯れ木予備軍が2～3本ありますよ。

グリーンボランティアの事について、募集や研修など、啓発活動をもっと市にお願いしたいと思います。また少し前のことですが、公園の木が折れていたり、落ち葉で水がたまり広場が池のようになっていたのを市に連絡したところ、「そんなことでいちいち連絡しないでほしい。住民で何とかしろ」と言われたことがあります。市の職員の方がこのような姿勢では、多摩市の環境は守れないと思います。

(グリーンボランティアについてのご意見・提案)

植え込みはきちんと整備したほうがよい。市民が参加しやすい形の緑の管理や整備ならやってみたい(親子で楽しく手伝うなど)

ずいぶんと先進的な試みをしていると思います。これからももっとこういう方向を推し進めればよいと思います。本当に応援したいです。

公園を、維持、管理するような労力を、伴うボランティア活動に、付きましては、全くの無報酬ではなく、運賃、昼食費として、当日参加者には、例えば、¥1000-を、一律に、支払うようにした方が、参加者も増加すると、思います。
業者に、依頼するか、ボランティアに、0で、依頼するかだけではなく、他の選択肢も考慮すべきと、思いますが、いかがでしょうか？

このようなアンケートをしても、施策に活かさなければ、単に、市民の意向は、このようでしたけとなり、意味のないことのように、思います。

多摩市には公園が多いので緑地も多いと思う。緑地の管理をボランティアに依頼するのは人件費削減になるが、無償で活動するボランティアに責任を持たせるには限界がある。責任を持って管理するには、それ相応の費用が必要であるので、市が多くの部分を予算で負担した方がよい。

誰でも参加は出来るのですか？時間、日時は決まっていますか？

(計画などについてのご意見・提案)

市の財政や住民の雇用を考えると企業誘致は重要な課題ですが、緑地は多摩市の財産のひとつと考えられ相反するものの共存という難しい課題であるとは思いますが。

ただ、同じ場所に双方を共存させるのではなく緑地分布図を拝見した限りではある程度緑地エリアとそうでないエリアが分けられそうなのでエリア分けを計画的に行い商業エリアに緑を設けるような中途半端なことを行うよりも商業エリアと緑地エリアの分別をはっきりさせる方が緑地としての魅力を損なわずに済むのではないかと思います。

住民としても住まいの近くに緑地、駅の周りが商業エリアと区分された方が騒音などの懸念も緩和され、住む上での多摩市の魅力を感じられるのではないのでしょうか。

緑を増やすと、ぐ〜んと大きくなった緑の管理も大変になります。グリーンボランティアは体力勝負。管理の費用もばかにならないと思います。企業誘致も緑の条件を付けるなど、工夫をされればよいのではありませんか？

全市域については体感していないが、居住地周辺で見ると、十分と見える。勿論、不足している地域に緑地帯を増やすことは当然。

現場のレベルは絶対に維持したい。多摩川の堤防への植栽はできないだろうか(例えば、桜並木など)。

特に近隣ではないが、個人の家の道路に面してる<塀&立ち木が道路に及ぼす影響>を自覚して頂くには如何様にすべきかな？と散歩しながら考えさせられてる日々です。この件とは関係ない話ですが、自転車のマナー・犬の散歩のマナーも取り上げて頂けると嬉しく思います。}

多摩市は緑の多い住宅地との認識である。緑が多いことは一般的には良いと思われるが、何%にすると具体的に何が良くなるのか明示して進めていくべきである。多摩市の将来ビジョンを打ち出して進めて頂きたい。

緑多き多摩市だと思っています。あまり手を加えすぎないでほしいです。

多摩市には公園がたくさんあるので環境がよくとても住みやすい街だと思います。よく散歩していますが整備もきちんとされていると思います。今の現状を維持できれば問題ないと思います。

どこに行っても公園や緑が多く、子どもを育てるには本当にいい環境で気に入っている

見た目は緑が豊かなように見えるのだが、公園や緑地の数が多いからであると思われる。どうしても、人工的な住居敷地や学校などの公共の場所ではまだ少ないようにも見えるし、企業の敷地内などにも各々働きかけて増やしてみてもはどうだろうか？

(計画などについてのご意見・提案)(維持管理へのご意見)

多摩市の緑は確かに多く町の雰囲気も非常に良くなっていますが一つだけ残念なことは植栽計画と街路樹の手入れが少しちぐはぐに感じ、樹木が大きくなると簡単に切り倒し、そのあとに何の手当てもしないことと、公園の樹木が枯れてくるとあわてて対処するなど、もう少し計画的な植栽をしてほしい、単に街路灯が見えづらいといった一部の住民の身勝手な意見に左右されず10年20年の長期スパンで樹木を大切にしてほしい、ニュータウンには色々な樹木の名前の街路も整備されているだけに、地域住民との共生、協働で緑を大切にしたいと願っています。

(計画などについてのご意見・提案)(グリーンボランティアについてのご意見・提案)

多摩市に移り住んだ最大の理由は、整備された美しい街並みと豊かな緑の素晴らしい環境でした。アメリカと豪州に通算12年暮らし、街並みの美しさと広々とした公園のゆったり感を羨ましく思いました。日本では同じ住環境は望むべくもない、そう諦めていました。それが間違いであったことを知ったのは、多摩センターを訪れた時でした。まるで外国の街並みでした。友達を呼ぶのが楽しみだし、多摩市に住む自分を幸せに思い、この街を誇りに感じています。

街並みの印象を大きく左右する要素が緑です。これの維持と整備には大変な労力と費用がかかると思います。緑の維持管理・整備拡充に市民ももっと関心を持つべきですし、可能な努力と協力をすべきと思います。たとえば「緑の税」といった税制導入はどうでしょう？世帯当たり年間千円程度なら私は出しても構わない。

一方、市民の協力を引き出す試みに一層力を注いでほしい。たとえば、春・夏・秋・冬、それぞれの季節で一回ずつ日曜日に市民清掃デーを設け、住んでいる周辺の緑の清掃をするということを市の歳時記にまで引き上げる試みなんてどうでしょう？

市は、当日の集合場所とゴミ袋の提供を市報で伝え、ボランティアを呼び掛ける。集まった落ち葉や枝、草の収集は市で行う。これで市の緑の管理費軽減に少しは貢献できないでしょうか？

それより何より、市民が自分の街の緑は自分たちで管理する、大事にするという意識を醸成するのではないのでしょうか？それと、市民はこのイベントを通じて新しい出会いと交流の機会が生まれませんか？

いつも感心しているのですが、近くの団地の管理組合の皆さんの熱心な緑地管理活動です。皆さん実に熱心で、かつ良き仲間意識が出来上がっているようです。

市民清掃デーがこの組合の皆さんのような活動になれば素晴らしいですね。

それと、多摩市の緑の整備はニュータウン地区とそれ以外で落差が大きいと聞きます。多摩市民の一人として、多摩市のどこでも等しく豊かで整備された緑を市民が楽しめるよう、ニュータウン地区外の緑地・公園整備を進めてほしい。

(その他のご意見)

現段階で既に多摩市は緑が非常に多いです。しかし、その反面、公園や街路の街灯が充分整備されておらず、夜間、一人歩きするには少し怖く感じる所などが多く見られます(年頃の娘がいたら、夜、外出させることは控えさせるようにすると思います)。私自身は多摩市の緑の現状については、多すぎるぐらい多く所有していると思いますし、私などにとっては「これで更に緑の町作りが必要なのか？多摩市は市民全員を樹海にでも住まわせるつもりなのではないのだろうか？」と疑問に思わずにはられません。

多摩市については、これから高齢化社会へ向けて、団地での孤独死の増加、平坦地が少ないために高齢者にとっては生活しづらい場所であること(病院の通院など)、市全体を通して活気が無く将来的な財政が不安であること、などを市外の居住者から指摘されることが常です。「多摩市って将来ニュータウンを抱えて破綻して、酷いことになるんでしょう？」とまで言われることもあります。以前、市で行っていたアンケートで居住者の半数近くが「将来、多摩市には住まないかもしれない」という答えを出していたと記憶しています。こうした危機感が既に市民の間に拡がっているから、「安心して住みたい」と思えないのだと思います。「緑の町づくり」については町に緑のない、東京都の東側に任せておけばいいと思います(むしろ彼らこそがそうした運動が必要です)。

多摩市が今、早急に取り組むべきことは、市の経済的な将来について「私たちの多摩市は具体的にこのように将来を展開していくことを計画しています」「私たち多摩市には経済的に将来どのように向上してゆけるか明確なビジョンがあります」「将来、多摩市民は安心して暮らしてゆくことができます」ということを力強く打ち出していくこと、「それなら多摩市に住んでもいいかな」と市外居住者に思ってもらえるような「将来を語る」都市づくりこそが、火急の問題ではないのでしょうか。正直、既に多摩市が充分過ぎるほどの緑を所有している現在、果たして「緑の町作り」などと悠長なことを言って、ボンヤリしていいのでしょうか。今、「明るい財政計画を持つ都市の、具体的な将来ビジョン作り」に全力で取り組み始めなかったら、近い未来、多摩市で多くのことが破綻したときに取り返しの付かないことになると思います。

広い公園があつて緑が多いのは嬉しいですが、不便な所にあるのが多いと思うので、交通の便を良くする工夫をしてもらいたいです。そうすればもっと緑について考えることができますと思います。

空き地の雑草など、刈る日をホームページで公開して欲しいです。

緑地について、『市民ボランティアが公園等維持管理活用する一』と書いてありますが、まったく知らなかったので、具体的な活動や負担を説明していただかないと設問に答えにくい。

緑に限らず、田畑(農地)を増やしてほしい。市民農園を増やしてほしい。
